

| 順序 | 発 言 者   |       | 答弁を求める者 |         |
|----|---------|-------|---------|---------|
|    | 氏 名     | 会 派 名 | 市 長     | 副 市 長   |
| 5  | 長 浜 昌 三 | 公 明 党 | 教 育 長   | 関 係 局 長 |
|    |         |       |         |         |

発言の要旨

- 1 吉野第二地区土地区画整理事業事業計画（案）について
  - (1) 事業の目的及び期待される効果
  - (2) 施行地区・施行地区面積・総事業費・平均減歩率・地権者数・土地筆数・建物棟数
  - (3) 施行地区内において整備する公共施設について
    - ①道路・公園・水路の設計概要
    - ②公共施設の設計において渋滞解消・狭小道路の解消・通り抜け車両の抑止など配慮した点
  - (4) 施行期間及び工事期間並びに工事着手の順序
  - (5) 事業に関連した雨水貯留施設の設置目的及び概要並びに整備スケジュール
  - (6) 事業計画（案）の地元説明会について
    - ①参加人数
    - ②出された主な意見及び要望等
    - ③要望等への今後の対応
  - (7) 事業計画決定までと、それ以降の事業終了までのスケジュール
  - (8) 今後の事業を円滑に進める上で、吉野地区や他地区における土地区画整理事業の実施で得られた経験や知見をどう生かし、どのように取り組む考えか
  
- 2 大規模災害発生時における災害廃棄物の処理について
  - (1) 本年3月に改定された国の災害廃棄物対策指針の概要及び改定のポイント
  - (2) 昨年6月策定の大規模災害発生時における九州ブロック災害廃棄物対策行動計画について
    - ①九州ブロック協議会の構成と基本的な役割
    - ②行動計画の位置づけ
    - ③行動計画で対象とする災害
    - ④災害廃棄物の処理に向けた連携体制の構築
    - ⑤合同演習・訓練、セミナー等の実施
    - ⑥九州ブロック内の関係者の対応状況の共有等
    - ⑦昨年7月の九州北部豪雨時に同行動計画は、どのように生かされたか
  - (3) 本市災害廃棄物処理計画の策定について
    - ①国・ブロック・県の計画等との整合
    - ②これまでの取組みと今後のスケジュール
    - ③本市計画への反映について
      - ア. 平成30年7月豪雨等で浮き彫りとなった課題及び今後の対応
      - イ. 大量降灰時などへの対応
      - ウ. 複合災害や広域で同時多発した災害への対応

3 ウォーキングによる健康増進について

(1) 国のFUN+WALK PROJECTについて

- ①PROJECT誕生の背景・目的・概要
- ②官民連携を含むこれまでの取組み
- ③今後の目指す方向性

(2) 本市におけるウォーキングによる健康増進のこれまでの取組み

(3) かごしま市民すこやかプランにおける身体活動・運動分野での目標の設定内容及び中間評価の概要並びに要因分析及び課題

(4) ウォーキングによる健康増進について

- ①福井県のスニーカービズの取組内容（目的・概要・推進方法・参加者の感想を含む）
- ②本市でも同様のウォーキングによる健康増進事業を導入することについての見解

4 生産性向上特別措置法に基づく中小企業者の設備投資への対応について

(1) 本年6月施行の生産性向上特別措置法について

- ①法の目的及び概要
- ②設備投資促進のための支援措置（制度のスキーム含む）

(2) 同法に基づく本市の導入促進基本計画について

- ①同計画の目標及び計画期間
- ②先端設備等の種類
- ③対象地域・業種・事業
- ④中小企業者の先端設備等導入計画の期間及び労働生産性の目標伸び率
- ⑤国の同意

(3) 周知方策及び中小企業者からの相談への対応並びに申請状況（業種・設備内容含む）

(4) これまでの本市中小企業の生産性向上の取組みに対する総括と、今後の市域内の産業発展と経済活性化につなげる市長の思い

5 教職員の負担軽減について

(1) 市立学校の教諭等の勤務実態について

- ①時間外勤務の比較（小・中の校種ごとの平成29年6月と30年6月）
- ②時間外勤務が減少しない要因

(2) 国・県の教職員の業務改善に係る動向

(3) 本市における教職員負担軽減のこれまでの取組み

(4) 部活動指導について

- ①学習指導要領における位置づけ
- ②本年3月にスポーツ庁が策定した運動部活動の指針の内容及び市教育委員会の対応並びに期待される効果及び課題
- ③国の文化部活動に係る動向及び市教育委員会の今後の対応
- ④部活動指導員について

ア. 国が示す職務内容及び期待される効果

イ. 配置に係る検討状況

(5) 国が推進するスクール・サポート・スタッフについて

- ① 配置の目的及び概要
- ② 本県・本市への配置の有無
- ③ 全国に先駆けて導入している岡山県や横浜市の取組状況及び効果
- ④ 市立学校への配置